神奈川大学附属中学校

# 2024年度中学入試報告会

# 理　科

# 出題方針・ねらい

◆実験や観察をもとにした問題

◆基礎～標準レベル中心

◆応用レベル

物理・化学・生物・地学の各分野ごとに、
小問１～２つ程度

# 2024年度入試　出題内容

| 分野 | 第２回 | 第３回 |
|---|---|---|
| 物理 | ふりこ | てこ、てこを使った道具 |
| 化学 | 金属と水溶液 | 水溶液の性質 |
| 生物 | 動物のからだのつくりとはたらき | 植物のからだのはたらき<br>生き物のくらしと環境 |
| 地学 | プレートと地震、火山、<br>月と太陽 | 地層と星座、総合問題 |

# 2024年度入試結果【理科】

| | | 第２回 | 第３回 |
|---|---|---|---|
| 受験者 | 最高点 | 68 | 68 |
| | 最低点 | 23 | 1 |
| | 平均点 | 49.6 | 52.3 |
| 合格者 | 最高点 | 68 | 67 |
| | 最低点 | 41 | 53 |
| | 平均点 | 55.4 | 60.4 |

| | 第２回 | | 第３回 | |
|---|---|---|---|---|
| 点数 | 受験者 | 合格者 | 受験者 | 合格者 |
| 71~75 | 2 | 2 | | |
| 66~70 | 35 | 24 | 7 | 1 |
| 61~65 | 124 | 74 | 52 | 19 |
| 56~60 | 173 | 73 | 79 | 13 |
| 51~55 | 161 | 27 | 86 | 4 |
| 46~50 | 85 | 3 | 67 | |
| 41~45 | 44 | | 33 | |
| 36~40 | 25 | | 11 | |
| 31~35 | 14 | | 8 | |
| 26~30 | 2 | | 4 | |
| 21~25 | | | 4 | |
| ~20 | | | 2 | |
| 合計 | 665 | 203 | 353 | 37 |

# 2024年度入試結果【理科】

**「正答率・問いのねらい・講評」**を本校ホームページに掲載しています。

## ◆2024年度 中学入試 第２回【理科】 正答率・問いのねらい・講評

| 大問 | 問 | 正答率 | | 問いの内容・ねらい | 講評 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 受験者 | 合格者 | | |
| 1 | 1(1) | 47.8% | 60.1% | 前半はプレートの動きからおこる地震のしくみや火山、断層について、後半は太陽と月の位置関係について問われている。プレートテクトニクスや日食は、ニュースにもよく取り上げられる題材であり、教科書に記載もあるので、日頃から科学現象について興味・関心をもち、基本的な知識を有しているかがポイントになる。 | 月と太陽の位置関係の図は多くの受験生が読み取れていたといえるが、(5)②の正答率があまり高くなかった。地震や火山は全体的に正答率が低くなっている。特に(1)(3)は教科書をすみずみまでよく読み、理解を深めたい。 |
| | 1(2) | 54.1% | 61.1% | | |
| | 1(3) | 60.9% | 67.5% | | |
| | 1(4) | 87.2% | 90.1% | | |
| | 2(5)①満月 | 98.5% | 99.5% | | |
| | 2(5)①三日月 | 89.0% | 93.6% | | |
| | 2(5)② | 71.6% | 79.8% | | |

# 今年度の入試を振り返って①

○合格者と不合格者で大きく差が出た問題

第２回

2　**限られた時間内で集中して難問を解くトレーニング**が必要です。

3 (7)(8)
→ 実験条件から**物体の動きを考えて計算値を求められる**かどうかが必要となります。

4 (3)(4)**問題文、選択肢の文章を的確に読み取れているか**を問う問題
→ 実験として成立するか否かで判断するのではありません。

# 今年度の入試を振り返って②

○合格者と不合格者で大きく差が出た問題

第３回

1 (5)(7)(8)(9)(10)
→ **金属の特徴は、液体や気体の状態もある**ということを覚えておきましょう。

2 (3)(4)
→ この問題が不正解であると大きく得点を落とすことになります。

3 (6)～(8)の組み合わせ
→ 操作をイメージし、**問題を解く道筋を計画してから計算を始める**必要があります。

# 今年度の入試を振り返って③

○注目してほしい問題

第２回

2 (2)基本的な知識を**正確に**覚えていないと解けない問題
(9)(10)既存の知識からでは解答できない事項を**文章から読み取る**問題

4 (3)**全ての選択肢にしっかりと目を通す**必要がある問題

第３回

1 (8)(9) **いろいろな角度からものを考える**学際的な思考力を問う問題
(11) **科学史的な知識**をもっているかを問う問題

# 受験生へのメッセージ

◆暗記ではなく、**なぜそうなるのか**、という部分に注目しよう。

◆教科書を**すみずみまで**よく読み、記載されている図については特に理解を深めよう。

◆**日頃から**科学について興味・関心をもち、視野を広げよう。

◆知識を**論理的に組み合わせていく訓練**をしよう。

◆基本的な知識の定着と、標準的な計算問題の演習を**早く正確に**解けるように訓練しよう。

◆読解問題が出題された場合に、**時間の余裕**を持てるようにしよう。

◆リード文だけでなく、**問題文や選択肢も読み取る**ように意識しよう。

◆**身近な現象から得る実感**と単元を結びつけながら学習を進めよう。
・**実験のようすをイメージ**して考えられるように教科書を見てみよう。